研究・調査報告書

分類番号		報告書番号	担当
C-540		20-303	慶應義塾大学　加藤眞三

題名（原題／訳）

Recent advances in alcohol-related liver disease (ALD): summary of a Gut round table meeting

アルコール関連肝疾患（ALD）の最近の進歩：Gut 円卓会議のまとめ

執筆者

Matias A Avila, Jean-François Dufour, Alexander L Gerbes , Fabien Zoulim , Ramon Bataller, Patrizia Burra , Helena Cortez-Pinto 他

掲載誌

Gut. 2020 Apr;69(4):764-780. doi: 10.1136/gutjnl-2019-319720.

キーワード	PMID
アルコール、アルコール性肝疾患、肝硬変、線維化、肝移植	31879281

要　旨

アルコール性肝疾患（ALD）は、重症度の異なる様々な疾患を含み、世界的に最も多い肝疾患の一つであり、近年、再び注目を集めている。2019 年 4 月、Gut はウィーンで開催された European Association for the Study of the Liver International Congress において、専門家によるラウンドテーブルパネルを招集し、ALD、その疫学、診断、管理、病態メカニズム、将来可能な治療法、予防に関する重要かつ最新の問題と臨床試験データについて議論した。本論文ではその議論と結論をまとめた。